発行　潮来市立図書館（〒311-2436 茨城県潮来市牛堀 289）TEL　0299-80-3311　URL　https://lib.itako.ed.jp/

第7期 子ども司書講座 新聞

めざせ！キッズライブラリアン

第1号

第7期子ども司書講座開講！

図書館で働く司書さんのことを英語で「ライブラリアン」といいます。「キッズ・ライブラリアン」とは、図書館のことを何でも知っている子ども司書のことです。潮来市立図書館の子ども司書講座では、キッズ・ライブラリアンを育成して、友達や家族に読書の素晴らしさや大切さを伝えるリーダーとなることを目的としています。平成24年から始まった子ども司書講座ですが、これまでに58名の子ども司書を認定してきました。今回は、第7期として9名の子どもが参加してくれました。これから、図書館の司書さんと一緒に図書館について勉強していきます！講座は全8回です。第1回目の講座を6月9日に実施しました。「どんなことをやるのかな？」「ほかにどんな子がいるのかな？」と不安な子もいましたが、普段から図書館に来てたくさん本を読んでいる子もいて、みんな図書館が大好きなんだなと思いました。最初はオリエンテーションとして、いっしょに頑張る仲間の自己紹介からスタートしました。これから、司書さんのお仕事や図書館について、少しずつ学習していきます。

図書館のホームページで公開中！

図書館はどんなところ？

実は図書館には、まだまだ知らないことがたくさんあります。例えば、何気なく読んでいる本ですが、何冊くらいあるのだろう？とか、どうやって本を買っているのだろう？など、質問をしてみると、なぜ？どうして？とおもうことばかりです。現在、図書館には約19万5千冊の本があります。もちろん、本だけではありません。CDやDVD、新聞、雑誌、インターネットができるパソコンもあります。本といっても、読み物や絵本だけでなく、学校の勉強や調べものに役立つ本もあります。子どものほかに大人の方にも役に立つ本があります。図書館にくるいろいろな人たちの役に立つ本を選ぶことやたくさんある本の中から様々な本を紹介したりすることも大切なお仕事です。調べものなどで図書館の本を利用するとき、司書さんに質問すると、いろいろな本を紹介してくれますよ！ちなみに、自分たちの地域だけでなく、他にもたくさんの図書館があります。それぞれ役割がありますが、図書館同士が協力して本を提供することもあります。

オリジナルバッグ テキストの配布

図書館を探検！

講座の最後は図書館探検をしました。普段は入れないお部屋や司書さんがお仕事をしているお部屋を見学し、どんなことをしているのか説明しました。探検したなかで一番驚いていたのは、「書庫」と呼ばれる「本の倉庫」でした。古くなったり、本棚に並べきれなくなった本は捨てずに書庫で保管します。書庫の本は図書館のスタッフにお願いすれば借りることもできますよ。書庫で保管するものは他にもあります。新聞や雑誌です。図書館では捨てずにずっと保管しておきます。何かのときに、昔の新聞が読みたい！と思う人がいるかもしれません。